

各 位

会 社 名 株式会社レナサイエンス
代表者名 代表取締役社長 内藤 幸嗣
(コード：4889 東証グロース)
問合せ先 執行役員 管理・経営計画 石丸 裕康
(TEL. 03-6262-0873)

京都大学との共同研究契約締結のお知らせ

当社は、京都大学との間で特発性間質性肺炎の急性増悪に対するプラスミノゲンアクチベーターインヒビター1 (PAI-1) 阻害薬 RS5614 の有効性と安全性を検討する共同研究を実施するため、同大学と共同研究契約（以下「本契約」）を締結することを決定しましたのでお知らせいたします。

本件は、東京証券取引所の規則に定める適時開示には該当いたしません、有用な情報と判断したため、任意開示いたします。

1. 共同研究契約締結の経緯と概要

当社の開発したRS5614は、非臨床試験から血栓、炎症、線維化を抑制する作用が明らかになっており、間質性肺炎に有効である可能性が示唆されます。新型コロナウイルスによる肺傷害については、東北大学など国内20の大学・医療機関と共同で後期第Ⅱ相医師主導治験を実施し、2023年3月には治験総括報告書が作成される予定です。肺傷害の原因はウイルスのみならず、抗がん剤、自己免疫疾患、原因不明（特発性）など様々な原因がありますので、当社は新型コロナウイルスに加えて、他の原因で生じる肺傷害に対する有効性についても臨床試験で検討する予定です。

その取組みの一環として、新たに京都大学医学部附属病院呼吸器内科と特発性間質性肺炎の急性増悪を対象とする臨床試験の実施を視野に入れた共同研究を開始するため、本契約を締結いたします。特発性間質性肺炎の急性増悪は、特発性間質性肺炎患者死亡原因の約40%を占める予後不良の病態です。

2. 共同研究の相手先の概要

(1) 名 称	国立大学法人京都大学
(2) 所 在 地	京都府京都市左京区吉田本町
(3) 代表者の役職・氏名	総長 湊 長博
(4) 資 本 金	1,577億円
(5) 設 立 年 月 日	2004年4月国立大学法人京都大学設立 (1897年6月京都大学設立)
(6) 国立大学法人京都大学との間の関係	京都大学と当社は、人工知能(AI)を用いた呼吸機能検査(スパイロメトリー)診断支援プログラムの開発に関する共同研究を実施しています。また、多数の大学・医療機関が共同で実施する新型コロナウイルス肺傷害に対する医師主導治験(前期及び後期第Ⅱ相)を共同で実施しています。 その他、資本関係、人的関係及び関連当事者への該当状況については、いずれも該当事項はありません。

3. 今後の見通し

本件による2023年3月期の業績予想への影響はありません。

以 上